開催日時	2021 ⁴	F 6月 19 日 (土	14:00				
開催場所	富士ソフトアキバプラザ6F セミナールーム3						
議題(区分)	□ 再生医療等提出計画書の審査(新規申請) □ 疾病等報告の審査 □ 再生医療等の提供状況報告(定期報告)の審査 □ 再生医療等の適正な提供に関する審査()						
治療/研究名・分類	難治性 【第二		血小板血漿(PRP)を	州いた	不妊治療		
再生医療等提供計画を 提出した医療機関の名	医療法	人アイブイエフ	泳田クリニック NG	T クリ	ニック		
再生医療等提供計画を 提出した医療機関管理	詠田日	由美					
提供計画番号		PB7200002	審査等業務の対象 提供計画を受け取			2020年1月10日	
	出欠	氏 名	(構成要件)	出欠	氏(名 (構成要件)	
委員の氏名等	○ 髙戸 毅(再生医療等)★ ● 松井 端子(臨床医)				(臨床医)※		
★:委員長 ☆:副委員長	0	原井 基博(細胞培養加工)☆		•	本橋 新一郎 (細胞培養加工)		
※:女性委員	•	星 和人(再生医療等)☆			森近 薫 (法律)		
出欠 ○:出席(会場)	×	倉田 毅 (分子生物学)		•	分部 祐子(法律)※		
● : 出席(Web会議) × : 欠席	•	齊藤 源顕(分子生物学)		•	有江 文栄	(生命倫理) ※	
ー:審議参加・採決不 参加	•	牛田 多加志 (再生医療等)		•	楠瀬 まゆ	み (生命倫理) ※	
	0	米原 啓之(再	生医療等)	•	宮田 敏(生	生物統計学)	
	×	冲永 寛子 (再	生医療等)※	•	堀内 明義	: (一般)	
	● 碓井 宏和(臨床医) ○ 西村 智 (一般)				一般)		
技術専門員(評価書)	_						
議論の概要と意見	〈審議概要〉 当委員会にて過去に申請、承認をされた「難治性不妊に対する多血小板血漿 (PRP)を用いた不妊治療」の定期報告であり、且つ書類上の事前審査で問題がなかった為、申請者の出席不要との判断がされた。 委員長が議長となり、科学的妥当性について意見が出され、審議された。 審議の結果、当該再生医療等の提供にあたって、留意すべき事項、改善すべき事項等はなく、全員一致で提供の継続が「適切である」旨の意見が承認された。						
意見	適切と	認める					

開催日時	2021 年 6月 19 日 (土) 14:00						
開催場所	富士ソフトアキバプラザ6F セミナールーム3						
議題(区分)	□ 再生医療等提出計画書の審査(新規申請) □ 疾病等報告の審査 □ 再生医療等の提供状況報告(定期報告)の審査 □ 再生医療等の適正な提供に関する審査()						
治療/研究名·分類	難治性 【第二		山小板血漿 (PRP)	を用い	た不妊治療		
再生医療等提供計画を提出した医療機関の名	小田原	小田原レディスクリニック					
再生医療等提供計画を 提出した医療機関管理	院長	西原 富次郎					
提供計画番号		PB3200118	審査等業務の対象 提供計画を受け取			2020年10月2日	
	出欠	氏 名 ((構成要件)	出欠	氏(名 (構成要件)	
委員の氏名等	0	○ 髙戸 毅(再生医療等)★ ● 松井				公井 端子(臨床医)※	
★:委員長 ☆:副委員長	○ 原井 基博(細胞培養加工)☆		•	本橋 新一郎(細胞培養加工)			
※:女性委員	•	■ 星 和人(再生医療等)☆			森近 薫(法律)		
出欠○:出席(会場)	×	倉田 毅 (分子生物学)		•	分部 祐子	(法律)※	
● : 出席(Web会議) × : 欠席	•	齊藤 源顕(分子生物学)		•	有江 文栄	(生命倫理)※	
ー:審議参加・採決不 参加	•	牛田 多加志 (再生医療等)		•	楠瀬 まゆ	み (生命倫理) ※	
	0	米原 啓之(再生医療等)		•	宮田 敏(生	上物統計学)	
	×	冲永 寛子(再生	生医療等)※	•	堀内 明義	(一般)	
	● 碓井 宏和(臨床医) ○ 西村 智(-				一般)		
技術専門員 (評価書)	_						
議論の概要と意見	<審議概要> 当委員会にて過去に申請、承認をされた「難治性不妊に対する多血小板血漿 (PRP)を用いた不妊治療」の定期報告であり、且つ書類上の事前審査で問題がな かった為、申請者の出席不要との判断がされた。 委員長が議長となり、再生医療等の安全性や科学的妥当性、患者への適切な フォローアップについて意見が出され、審議された。 審議の結果、報告期間内の当該再生医療等の提供にあたって、留意すべき事 項、改善すべき事項等はなく、全員一致で「適切である」旨の意見が承認され た。						
意見	適切と認める						

開催日時	2021 年 6月 19 日 (土) 14:00						
開催場所	富士ソフトアキバプラザ6F セミナールーム3						
議題(区分)	□ 再生医療等提出計画書の審査 (新規申請) □ 疾病等報告の審査 □ 再生医療等の提供状況報告 (定期報告) の審査 □ 再生医療等の適正な提供に関する審査 ()						
治療/研究名·分類		中耳真珠腫手術におけるインプラント型再生軟骨を用いた硬組織再建 【第二種】 (研究)					
再生医療等提供計画を 提出した医療機関の名	帝京大	学医学部附属病院					
再生医療等提供計画を 提出した医療機関管理	坂本						
提供計画番号	jR	CTb032190216 審査等業務の対象 提供計画を受け取			2017年2月9日		
	出欠	氏 名 (構成要件)	出欠	氏 名 (構成要件)			
委員の氏名等	0	髙戸 毅(再生医療等)★	•	松井 端子(臨床医)※			
★:委員長 ☆:副委員長	_	原井 基博(細胞培養加工)☆	•	本橋 新一郎(細胞培養加工)			
※:女性委員	•	星 和人(再生医療等)☆	0	森近 薫(法律)			
出欠 ○:出席(会場)	×	倉田 毅 (分子生物学)	•	分部 祐子(法律)※			
● : 出席(Web会議) × : 欠席	•	齊藤 源顕(分子生物学)	•	有江 文栄 (生命倫理) ※			
- : 審議参加・採決不 参加	•	牛田 多加志(再生医療等)	•	楠瀬 まゆみ (生命倫理) ※			
	0	米原 啓之(再生医療等) - 宮田 敏(生物統計学		生物統計学)			
	×	(一般)					
	•	碓井 宏和 (臨床医)	0	西村 智((一般)		
技術専門員(評価書)	_						
議論の概要と意見	〈審議概要〉 当委員会にて過去に申請、承認をされた「中耳真珠腫手術におけるインプラント型再生軟骨を用いた硬組織再建」の定期報告であり、且つ書類上の事前審査で問題がなかった為、申請者の出席不要との判断がされた。 委員長が議長となり、再生医療等の安全性の評価の記載内容について意見が出され、審議された。 審議の結果、報告期間内の当該再生医療等の提供にあたって、留意すべき事項、改善すべき事項等はなく、全員一致で「適切である」旨の意見が承認された。						
意見	適切と認める						

開催日時	2021 年	5 6月 19 日 (土) 14:00				
開催場所	富士ソフトアキバプラザ6F セミナールーム3					
議題(区分)	疾病	□ 再生医療等提出計画書の審査 (新規申請) □ 疾病等報告の審査 □ 再生医療等の提供状況報告 (定期報告)の審査 □ 再生医療等の適正な提供に関する審査 ()				
治療/研究名・分類	多血小板 【第二程	坂血漿(PRP)による変形性関節症 種】 (治療)	治療			
再生医療等提供計画を 提出した医療機関の名	医療法力	人補天会 光生病院				
再生医療等提供計画を 提出した医療機関管理	石丸 羽	惟巳				
提供計画番号	F	PB6190006 審査等業務の対象 提供計画を受け取			2019年7月2日	
	出欠	氏 名 (構成要件)	出欠	氏	名 (構成要件)	
委員の氏名等	i O	髙戸 毅(再生医療等)★	•	松井 端子	(臨床医)※	
★:委員長 ☆:副委員長	- J	原井 基博(細胞培養加工)☆	•	本橋 新一郎	『(細胞培養加工)	
※:女性委員		星 和人(再生医療等)☆	0	森近 薫(法律)	
出欠 ○:出席(会場)	×	倉田 毅(分子生物学)	•	分部 祐子(法律)※		
● : 出席(Web会議) × : 欠席	• 7	齊藤 源顕(分子生物学)	•	有江 文栄 (生命倫理) ※		
- : 審議参加・採決不 参加	• 2	牛田 多加志 (再生医療等) ● 楠瀬 まゆみ (生命倫理) ※				
	0 }	米原 啓之(再生医療等)	•	宮田 敏(生	上物統計学)	
	×	冲永 寛子(再生医療等)※	•	堀内 明義	(一般)	
	• 4	碓井 宏和(臨床医)	0	西村 智(一般)	
技術専門員(評価書)	_					
議論の概要と意見	〈審議概要〉 当委員会にて過去に申請、承認をされた「多血小板血漿 (PRP) による変形性膝関節症治療」の変更申請であり、且つ書類上の事前審査で問題がなかった為、申請者の出席不要との判断がされた。 委員長が議長となり、変更内容に対する同意説明文書に関する意見が出され、股関節・肩関節・手関節・足関節の手技リスクについて審議された。 審議の結果、以下について修正が求められ、条件付きで適切と認めることとなった。 〈指摘事項〉 ・それぞれの手技の詳細な説明(手関節に関しては背側、掌側、エコー下のどこからのアプローチか等明記)・各関節部位への投与を患者様へ分かりやすく伝えるため、同意説明文書にイラストを付け加えること。					
意見	条件付着	きで適切と認める				

開催日時	2021 年 6月 19 日 (土) 14:00					
開催場所	富士ソフトアキバプラザ6F セミナールーム3					
議題(区分)	☑ 再生医療等提出計画書の審査 (新規申請)□ 疾病等報告の審査□ 再生医療等の提供状況報告 (定期報告)の審査□ 再生医療等の適正な提供に関する審査 ()					
治療/研究名・分類	多血小 【第二	√板血漿(PRP)による変形性膝関節⅓ 〔種】 (治療)	定治療			
再生医療等提供計画を提出した医療機関の名	医療法	大社団アーツメディック さかい	整形外和	<u></u>		
再生医療等提供計画を 提出した医療機関管理	酒井 i	直隆				
提供計画番号		審査等業務の対象 - 提供計画を受け取			2021年5月6日	
	出欠	氏 名 (構成要件)	出欠	氏。	名 (構成要件)	
委員の氏名等	0	髙戸 毅(再生医療等)★	•	松井 端子(臨床医)※		
★:委員長 ☆:副委員長	_	原井 基博(細胞培養加工)☆	•	本橋 新一郎(細胞培養加工)		
※:女性委員 出欠 ○:出席(会場)	•	星 和人(再生医療等)☆	0	森近 薫 (法律)		
	×	倉田 毅 (分子生物学)	•	分部 祐子(法律)※		
● : 出席(Web会議) × : 欠席	•	齊藤 源顕(分子生物学)	•	有江 文栄 (生命倫理) ※		
- :審議参加・採決不 参加	•	牛田 多加志 (再生医療等)	•	楠瀬 まゆみ (生命倫理) ※		
	0	米原 啓之(再生医療等)	•	宮田 敏 (生物統計学)		
	×	冲永 寛子(再生医療等)※	•	堀内 明義 (一般)		
	•	碓井 宏和 (臨床医)	0	西村 智 (一般)		
技術専門員(評価書)	髙戸 毅先生					
議論の概要と意見	〈審議概要〉 当委員会にて過去に申請、承認をされた「多血小板血漿 (PRP)による変形性膝 関節症治療」と同内容の新規申請であり、且つ書類上の事前審査で問題がなかっ た為、申請者の出席不要との判断がされた。 委員長が議長となり、同意説明文書について意見が出され、審議された。 審議の結果、当該再生医療等の提供にあたって、留意すべき事項、改善すべき 事項等はなく、全員一致で提供が「適切である」旨の意見が承認された。					
意見	適切と認める					

開催日時	2021 年 6月 19 日 (土) 14:00						
開催場所	富士ソフトアキバプラザ6F セミナールーム3						
議題(区分)	□ 再生医療等提出計画書の審査 (新規申請) □ 疾病等報告の審査 □ 再生医療等の提供状況報告 (定期報告)の審査 □ 再生医療等の適正な提供に関する審査 ()						
治療/研究名·分類	自己脂肪由来幹細胞を用いた変形性膝関節症への治療 【第二種】 (治療)						
再生医療等提供計画を 提出した医療機関の名	医療法	人 亮星会 ほしやま整形外科医	院				
再生医療等提供計画を 提出した医療機関管理	星山	芳亮					
提供計画番号		PB5200045 審査等業務の 提供計画を受			2020年11月13日		
	出欠	氏 名 (構成要件)	出欠	氏	名 (構成要件)		
委員の氏名等	0	髙戸 毅(再生医療等)★	•	松井 端子(臨床医)※			
★:委員長 ☆:副委員長	_	原井 基博(細胞培養加工)☆	T	本橋 新一郎 (細胞培養加工)			
※:女性委員	•	星 和人(再生医療等)☆	0	○ 森近 薫 (法律)			
出欠 ○:出席(会場)	×	倉田 毅 (分子生物学)	•	分部 祐子(法律)※			
● : 出席(Web会議) × : 欠席	•	齊藤 源顕 (分子生物学)	•	有江 文栄 (生命倫理) ※			
- : 審議参加・採決不 参加	•	牛田 多加志 (再生医療等)	•	楠瀬 まゆみ (生命倫理) ※			
	0	米原 啓之(再生医療等)	•	■ 宮田 敏 (生物統計学)			
	×	冲永 寛子 (再生医療等) ※ ■ 堀内			堀内 明義 (一般)		
	•	碓井 宏和 (臨床医)	0	西村 智(一般)		
技術専門員 (評価書)	_						
議論の概要と意見	〈審議概要〉 当委員会にて過去に申請、承認をされた「自己脂肪由来幹細胞を用いた変形性膝関節症への治療」の変更申請である。 委員長が議長となり、変更内容の細胞採取方法について意見が出され、審議された。 審議の結果、以下について修正が求められ、条件付きで適切と認めることとなった。 <指摘事項〉 ・変更前、変更後の細胞採取方法において同等性、もしくは非劣性に関する記載が既に 提出の論文内にあれば強調すること。 もし論文の記載がなければその非劣性を示す手持ちのデータあるいは既存の論文、 学会の発表を追加すること。						
意見	条件付	きで適切と認める					